

学術会議総会より

1986年10月21-24日に開かれた学術会議総会、部会、委員会の様子をかいつまんでお伝えする。

会員推薦方法。会員推薦に際して詳しい資料を提出する改正案が提出されるが、学会及び候補者に負担がかかり過ぎるというので、職歴を加える程度の小改正に食い止めることができた。前回より少し手間が増えるが、実質的には余り変りがない。

小委員会の設置。第4部原案の小委員会設置が第1常置委員会で厳しくチェックされ、8小委員会、119小委員に抑えざるを得なくなった。実質的には研連独自で作業委員会として活動できるが、田中前会員の遺志に沿うことができなくて申しわけなく思っている。

地域の研究推進。第1部から提案された地域研究と、第4、5部を中心に提案された地域における共同研究と

が合体して、これを検討する特別委員会が設置された。集権と分権の均衡を保って研究を活性化することを意図しているのので、名案を早急に寄せて頂きたい。

大学院の充実。第4常置委員会から提案された大学院の強化、充実を中心とする学術研究推進の要望が可決された。内容は各方面で繰り返しいわれてきたことであるが、地域の研究推進とからめて各大学から具体的要求が出されることを期待している。

研究動向の調査。第3常置委員会から各研連委員に近くアンケートが出されるが、さらに学会あてにも出される。これに基づいて今後の研究の進め方に対して報告書がまとめられるが、研連や学会の独自の活動が望まれる。会員各位からの研究動向に関する資料提供が望まれる。

(早川幸男)

◇ 12月の天文暦 ◇

日 時	記 事
2 2	朔
2 20	月 最近
5 1	土 星 合
7 19	大 雪 (太陽黄経 255°)
8 17	上 弦
12 5	金 星 最大光度
15 6	天王星 合
16 16	望
17 14	月 最遠
22 13	冬 至 (太陽黄経 270°)
24 18	下 弦
27 23	海王星 合
31 8	月 最近
31 12	朔

1986年9月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

1	1,	2	11	1,	2	21	—,	—
2	—,	—	12	—,	—	22	0,	0
3	1,	2	13	0,	0	23	0,	0
4	1,	2	14	—,	—	24	0,	0
5	0,	0	15	—,	—	25	0,	0
6	0,	0	16	—,	—	26	0,	0
7	1,	9	17	—,	—	27	0,	0
8	1,	8	18	0,	0	28	0,	0
9	1,	8	19	0,	0	29	0,	0
10	1,	1	20	—,	—	30	1,	3

(相対数月平均値: 3.5)

訂 正 1986年8月7日の g, f を 1.4 に訂正致します。

◇ 12月の日月惑星運行図 ◇

